

山形県感染症発生動向調査 週報

2025年 第50週
(2025年12月8日～2025年12月14日) 2025年12月17日 発行

山形県感染症情報センター(山形県衛生研究所)
TEL.023-627-1109

< 定点把握感染症 >

◎ : 警報レベル ○ : 注意報レベル

定点種別	感 染 症	全 国	山 形 県			山形市保健所			村山保健所			最上保健所			置賜保健所			庄内保健所			累積 (県)
		第49週	第49週	第50週	増減	第49週	第50週	増減	第49週	第50週	増減	第49週	第50週	増減	第49週	第50週	増減	第49週	第50週	増減	
急性 感染症 呼吸器 点検	内科・小児科 (定点医療機関数)		(39)			(7)			(10)			(4)			(6)			(12)			
	インフルエンザ	148314 38.51	1591 ◎40.79	1262 ◎32.36	▼	302 ◎43.14	201 ◎28.71	▼	447 ◎44.70	299 ◎29.90	▼	181 ◎45.25	107 ◎26.75	▼	283 ◎47.17	248 ◎41.33	▼	378 ◎31.50	407 ◎33.92	△	17901
	新型コロナウイルス 感染症(COVID-19)	4835 1.26	56 1.44	71 1.82	△	8 1.14	11 1.57	△	18 1.80	28 2.80	△	4 1.00	4 1.00		12 2.00	15 2.50	△	14 1.17	13 1.08	▽	6736
	(定点医療機関数)		(26)			(6)			(7)			(3)			(3)			(7)			
小児科 定点	RSウイルス感染症	1342 0.57	30 1.15	16 0.62	▽	4 0.67	2 0.33	▽	6 0.86	3 0.43	▽	4 1.33	4 1.33		14 4.67	5 1.67	▽	2 0.29	2 0.29		1547
	咽頭結膜熱	683 0.29	17 0.65	9 0.35	▽	9 1.50	5 0.83	▽	1 0.14	1 0.14					7 2.33	1 0.33	▽		2 0.29	△	513
	A群溶血性 レンサ球菌咽頭炎	6024 2.57	110 4.23	77 2.96	▽	42 ◎7.00	23 3.83	▽	27 3.86	27 3.86			2 0.67	△	23 7.67	16 5.33	▽	18 2.57	9 1.29	▽	2996
	感染性胃腸炎	9876 4.21	84 3.23	71 2.73	▽	22 3.67	18 3.00	▽	39 5.57	24 3.43	▽				10 3.33	3 1.00	▽	13 1.86	26 3.71	△	6443
	水痘	792 0.34	15 0.58	10 0.38	▽	10 ◎1.67	5 0.83	▽	3 0.43	3 0.43					1 0.33	1 0.33		1 0.14	1 0.14		483
	手足口病	193 0.08																			380
	伝染性紅斑	1436 0.61	26 1.00	23 0.88	▽	3 0.50	3 0.50		3 0.43	2 0.29	▽	11 ◎3.67	9 ◎3.00	▽	5 ◎1.67	3 ◎1.00	▼	4 0.57	6 0.86	△	4278
	突発性発しん	514 0.22	6 0.23	11 0.42	△	2 0.33	2 0.33		1 0.14	1 0.14		1 0.33	2 0.67	▲	1 0.33	2 0.67	▲	1 0.14	4 0.57	△	458
	ヘルパンギーナ	60 0.03																			678
	流行性耳下腺炎	105 0.04		1 0.04	△					1 0.14	△										43
	(定点医療機関数)		(8)			(1)			(3)			(1)			(1)			(2)			
眼科 定点	急性出血性結膜炎	5 0.01																			2
	流行性角結膜炎	457 0.66	2 0.25	2 0.25					2 0.67	2 0.67											219
基幹 定点	(定点医療機関数)		(10)			(2)			(2)			(1)			(2)			(3)			
	感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	7 0.01						▽													28
	クラミジア肺炎	4 0.01																			0
	マイコプラズマ肺炎	566 1.18	14 1.40	9 0.90	▽	6 3.00	4 2.00	▽	1 0.50		▽	1 1.00	1 1.00		2 1.00	1 0.50	▽	4 1.33	3 1.00	▽	440
	細菌性髄膜炎	2 0.00																			3
	無菌性髄膜炎	17 0.04	1 0.10		▽													1 0.33		▽	9

・表中の数値 上段:報告数 下段:定点当たり報告数 ・定点当たり報告数が、▲:2週連続増加、△:今週増加、▼:2週連続減少、▽:今週減少

< 通 信 欄 >

〇トピックスでは、「インフルエンザ」について掲載しています。

警報・注意報の基準値(参考値)

感 染 症	警報レベル		注意報 レベル
	開始	終息	
インフルエンザ	30	10	10
咽頭結膜熱	3	1	-
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	8	4	-
感染性胃腸炎	20	12	-
水痘	2	1	1
手足口病	5	2	-
伝染性紅斑	2	1	-
ヘルパンギーナ	6	2	-
流行性耳下腺炎	6	2	3
急性出血性結膜炎	1	0.1	-
流行性角結膜炎	8	4	-

令和7年第15週から、国の新しい基準が発出されるまでの間、
警報・注意報の基準値については参考値として取り扱います。

- ・定点把握感染症の定点当たり報告数グラフ・全数把握感染症の年間累積数については別紙(グラフページ)をご覧ください。
- ・ウイルス分離・検出状況については、衛生研究所のHPをご覧ください。
- ・感染症のCSVデータは、衛生研究所HPからダウンロードできます。

< 定点把握感染症 年齢別報告数 >

種 定 別 点	感 染 症															
急性呼吸器感染症定点	内科・小児科	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10～14歳	15～19歳	20～29歳	合計
	インフルエンザ	9	17	64	78	63	57	86	88	89	67	61	256	98	50	1262
		30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80歳～									
		61	41	26	18	26	7									
	新型コロナウイルス感染症 (COVID-19)	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10～14歳	15～19歳	20～29歳	71
		1	5	5	1		2	2	1				6	2	4	
		30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80歳～									
8		8	8	9	4	5										
		～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10～14歳	15～19歳	20歳～	
小児科定点	RSウイルス感染症	5	3	5		1	1					1				16
	咽頭結膜熱		1	4	2	2										9
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		1	1	3	8	8	17	10	7	5	7	9		1	77
	感染性胃腸炎	1	3	8	14	3	4	9	5	2	6	7	6	2	1	71
	水痘								4	2	2		2			10
	手足口病															0
	伝染性紅斑					4	2	5	4	2	2		4			23
	突発性発しん	1	1	8			1									11
ヘルパンギーナ															0	
流行性耳下腺炎											1				1	

< 全数把握感染症 >

感 染 症	報 告 数					備 考
	山形市	村山	最上	置賜	庄内	
結核	1	1				
レジオネラ症		1				
梅毒					1	第48週追加報告(1)
百日咳	1			1	1	ワクチン接種歴:4回(1)、不明(2)

<トピックス>

インフルエンザ 警報レベル

第50週におけるインフルエンザの県定点当たり報告数は32.36で、前週より8.43減少しました。3週連続の減少となりましたが、依然として警報レベルが続いています。インフルエンザは感染力が非常に強く、短期間に多くの人へ感染が広がるため、注意しましょう。

図 インフルエンザ定点当たり報告数（全国及び山形県過去3シーズンとの比較）

【迅速診断キットによるインフルエンザウイルスの陽性件数】
A型:1,259件、B型:3件（定点医療機関からの報告）

【インフルエンザウイルス検出状況（衛生研究所 2025.9.1～2025.12.9）】
AH1pdm09:4件、AH3:101件、B型:2件
（今シーズン2025年36週～の患者検体より）

<インフルエンザとは>

感染経路は飛沫感染と接触感染です。感染後1～3日間ほどの潜伏期間を経て、発熱（通常38℃以上の高熱）、頭痛、全身倦怠感、筋肉痛、関節痛などの症状が比較的急速に現れるのが特徴です。併せて普通の風邪と同じようにのどの痛み、鼻水、咳等の症状も見られます。乳幼児や高齢者など、抵抗力の弱い人が感染すると重症化することがあるので注意が必要です。

予防方法

- ・インフルエンザ**ワクチン**には重症化を防ぐ効果があるため、希望される方は**接種しましょう**。
- ・場面や状況に応じて**適切にマスクを着用**しましょう。
- ・帰宅後や咳・くしゃみで口を押さえた後などは、**石けんで丁寧に手を洗い**ましょう。
- ・室内は**適度な湿度(50～60%)**を保ち、こまめに**換気**を行いましょう。

※インフルエンザについて、詳しくはこちらをご覧ください。➡ [山形県HP](#)
➡ [厚生労働省HP](#)

【急性呼吸器感染症サーベイランス(症候群サーベイランス)】

<定点把握感染症>

感 染 症	全国	山 形 県				山形市保健所			村山保健所			最上保健所			置賜保健所			庄内保健所			累積 (県)
	第49週	第49週	第50週	増減	第49週	第50週	増減	第49週	第50週	増減	第49週	第50週	増減	第49週	第50週	増減	第49週	第50週	増減	第15～50週	
急性呼吸器感染症定点 内科・小児科 (定点医療機関数)		(38)				(7)			(10)			(4)			(5)			(12)			
急性呼吸器感染症	320345	3385	2992	▼	825	702	▼	638	532	▼	413	341	▼	608	571	▼	901	846	▼	100856	
	83.42	89.08	78.74		117.86	100.29		63.80	53.20		103.25	85.25		121.60	114.20		75.08	70.50			

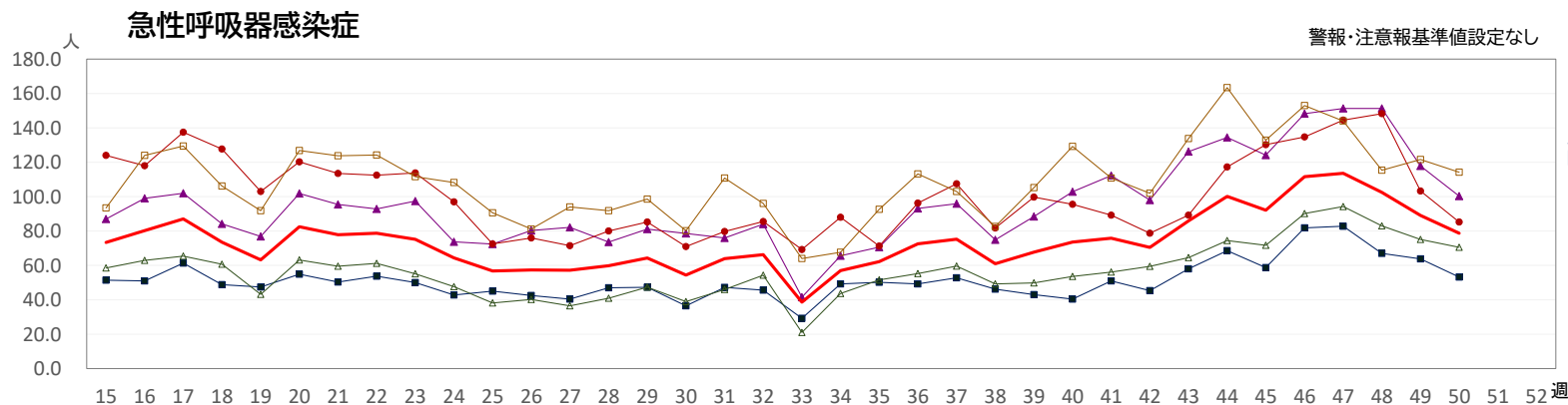
・表中の数値 上段:報告数 下段:定点当たり報告数

・定点当たり報告数が、▲:2週連続増加、△:今週増加、▼:2週連続減少、▽:今週減少

<定点把握感染症 年齢別報告数>

感 染 症	山 形 県												
	第50週												
急性呼吸器感染症定点 内科・小児科	0歳	1～ 4歳	5～ 9歳	10～ 14歳	15～ 19歳	20～ 29歳	30～ 39歳	40～ 49歳	50～ 59歳	60～ 69歳	70～ 79歳	80歳～	合計
急性呼吸器感染症	136	990	803	398	121	85	115	93	64	73	71	43	2992

<定点当たり報告数グラフ>

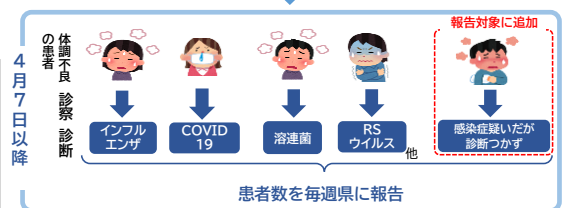
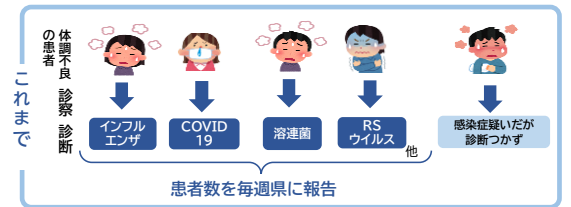
急性呼吸器感染症(ARI)
サーベイランスについて

平時より、①流行しやすい急性呼吸器感染症の発生動向の把握、②未知の呼吸器感染症が発生し増加し始めた場合に迅速に探知する体制の整備、③国内の急性呼吸器感染症の発生状況について、国民や医療関係者の皆様へ情報が共有できる体制を整備するために、急性呼吸器感染症が4月7日から五類感染症に位置づけられ、サーベイランスが始まりました。

ARIサーベイランスは、症例定義※に一致する患者数の発生を把握する症候群サーベイランスです。

※咳嗽(がいそう)、咽頭痛、呼吸困難、鼻汁、鼻閉のいずれか1つ以上の症状を呈し、発症から10日以内の急性的な症状であり、かつ医師が感染症を疑う外来症例

ARIサーベイランスにおける対象感染症は、インフルエンザ、COVID-19、RSウイルス感染症、咽頭結膜熱、ヘルパンギーナ、A群溶血性レンサ球菌咽頭炎に加え、新たに五類感染症に位置づけられた「(診断名のつかない)急性呼吸器感染症」となります。



詳しくは
厚生労働省HPへ▶▶

